NEWS　RELEASE

2026. 11. 19

北陸鉄道

車内事故防止啓発キャンペーン「車内事故ゼロへ、一緒につくる SAFETY ISHIKAWA」の実施について

周囲のドライバー・サイクリストにも協力を呼び掛けるグループ初の取り組み

北陸鉄道グループは、12 月 1 日(火)から 31 日(木)まで、グループバス会社 4 社で車内事故防止啓発キャンペーン**「車内事故ゼロへ、一緒につくる SAFETY ISHIKAWA」**を実施いたします。

バスの車内事故は、発車・減速時や乗降時など、様々な場面で発生するお客さまの転倒が大部分を占め、周囲の車両や自転車等の動きに対応するための急制動が車内事故につながる場合もあります。

事故の未然防止には、乗務員による安全運転と車内確認の徹底を基本とし、お客さまの安全な乗車への協力に加え、バスの周囲を走行するドライバーやサイクリストの理解と協力も重要です。

これまでも車内のお客さまに対する事故防止の呼び掛けを行ってきましたが、他車のドライバーやサイクリストなど、周辺交通まで対象を広げて呼び掛けを実施するのは、当社グループとして初の取り組みとなります。

キャンペーンでは、車内放送やポスター掲出に加え、バス車体後部へのステッカー掲出や関係事業者への協力依頼などを通して、車内外から事故防止への協力を呼び掛けます。また、キャンペーン開始の 12 月 1 日からは、沿線高校放送部の生徒によるバス車内放送による呼び掛け(録音)を開始します。

記

1. キャンペーン名　「車内事故ゼロへ、一緒につくる SAFETY ISHIKAWA」
2. 実　施　時　期　令和 8 年 12 月 1 日(火)～12 月 31 日(木)
3. 実　施　会　社　北陸鉄道グループバス会社 4 社
   (北陸鉄道、北鉄白山バス、北鉄能登バス、北鉄加賀バス)
4. 主な実施内容

対象	取り組み	周知方法
バス乗務員	事故防止に向けた基本動作の徹底	社内教育・指導の徹底
お客さま	着席時：車内移動は完全停車後 立席時：手すり・つり革の使用	高校生による車内放送、車内ポスター、乗務員によるマイク案内
ドライバー	無理な進路変更や割り込み運転を控える	バス車体後部へのステッカー掲出 関係事業者への協力依頼
サイクリスト	バス周辺での十分な安全確保	〃

※周知方法は上記のほか、チラシ配布や SNS、ホームページ等で発信します。

5. 沿線高校の生徒による車内放送
   (1)開 始 日　令和 8 年 12 月 1 日(火)から当面の間(キャンペーン終了後も継続実施)
   (2)対象路線　光が丘住宅線、額住宅線、平和町線、野田線など
   (3)協力高校　石川県立金沢泉丘高等学校、石川県立金沢二水高等学校　放送部
   (4)放送内容
   バス車内事故防止啓発キャンペーン。金沢泉丘高校(金沢二水高校)放送部からのお願いです。走行中は手すりやつり革にしっかりとお掴まりください。バスが完全に停車し、扉が開いてからお席をお立ちください。車内事故防止にご協力をお願いします。

以上